

百光年の輝き

歩んでこられた人生に
敬意を込めて

9月18日は「敬老の日」。長年にわたり社会に尽くされてきた高齢者を敬い、長寿を祝うとともに、高齢者の福祉について関心を深め、高齢者の生活の向上を図ろうという気持ちが込められています。

本市では敬老の日を前に、市内最高齢者の方と本年度末までに100歳を迎える方に、お祝い状とお祝い金を贈呈しました。

市内最高齢者は、106歳の桑野クサエさんで、100歳を迎えられる方は24名。また、100歳以上の長寿者は9月1日時点で40名です。

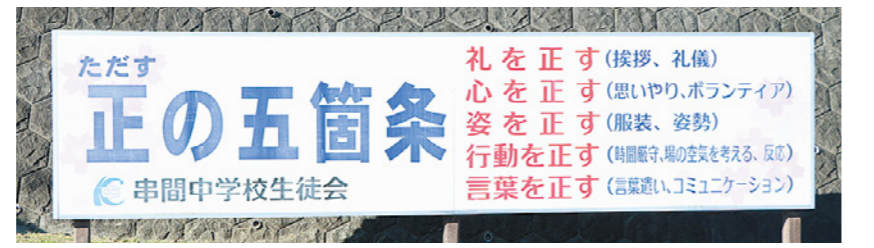
9月11日には、訪問を希望された6名の方々が市長が訪問。お祝い状とお祝い金を手渡し、「ご長寿おめでとございます。いつまでもお元気でいてください」とお祝いの言葉をかけると、「ありがとうございます」と、すてきな笑顔で応えていました。

No.	区分	氏名	地区	No.	区分	氏名	地区
1	(最高齢) 106歳	くわの 桑野クサエさん	平原	13	100歳	おおやま 大山 ナルさん	秋山
		さとう 佐藤 強さん		14		さとう 佐藤 強さん	東金谷
2		わたなべ 渡邊ヤエコさん	穂佐ヶ原	15		たむら 田村 フミさん	奈留
3		まつもとえいの すけ 松本榮之助さん	上町	16		まつもと 松本フサエさん	揚原
4		せぐちやえこ 瀬口八重子さん	天神	17		たかじょう 高城スズエさん	射馬地野
5		たなか 田中ヤス子さん	天神	18		わたらい 渡会スギミさん	下千野
6		よしだ 吉田 文雄さん	上小路	19		きくち 菊地タマヲさん	下南
7	100歳	いで 井手 サチさん	小路	20		ふない 舟井 正人さん	平田
8		ひらばる 平原 平さん	西小路1区	21		かたしま 片島 タネさん	八ヶ谷
9		かわの 川野 光盛さん	仲町	22		くろき 黒木シツ子さん	八ヶ谷
10		ひだか 日高 文夫さん	木代	23		もりもと 森本 クニさん	道場
11		やました 山下キミエさん	木代	24		たてもと 立本ハルヲさん	西金谷
12		かわの 河野フムヨさん	奴久見	25		いわした 岩下 カノさん	上石波

串間中「あおいドア」あいさつ運動



串間中学校では「あおいドア」を合言葉にあいさつ運動を行っています。同中学校では毎年、生徒の行動指針「正の五箇条」の中から1つを生徒総会で選んで重点的に取り組んでおり、2020年は「あいさつができていない人がいる」と話が上がったことから、「礼を正す（挨拶・礼儀）」を集中的に取り組むことに決定。



「礼を正す（挨拶・礼儀）」を集中的に取り組むことに決定。その後「気持ちの良いあいさつの仕方」について意見を出し合い同年、この合言葉を作った。あいさつ運動をスタートさせました。

合言葉ができた当時、中学3年生であった福島高校3年生の内田千尋さん、坂田麻紘さんは「あおいドアの言葉ができてからは、みんなあいさつをするようになったし、私たちもすれ違った人に必ずあいさつするようになった」と話します。今年度は「正の五箇条」の「あおいドア」と活発なコミュニケーションを目的に数年前に作られた「あおいまど（あ：あいさつ、い：いいね！、ま：またあした、ど：どうしたの？）」の3つの取り組みを重点的に行っており、それぞれのクラスで特に意識したいものを1つ選び実践しています。生徒会執行部の皆さんは「執行部で朝のあいさつ運動などによる啓発を行っているが、実践できているのがまばらな状況」と話します。



内田さんと坂田さんは「今もあおいドアが受け継がれていてうれしい。あいさつは第一印象を決める大事なこと。また、明るくあいさつをすることでお互い笑顔になって気持ちがよくなるから、そこからコミュニケーションの輪が広がっていくと思う。これからもこの言葉を大事にしてあいさつをしてほしい」と後輩たちにエールを送りました。

進めていくとともに、生徒会主催の生徒集会や全校一斉の学活で取り組むなどしていき、さらにみんなへの意識付けを行ってあいさつの溢れる学校にしていきたい。

